

130周年記念特集 激動の歴史を駆足回顧

我が母校「岡山朝日」は、その時代時代の要請で幾度かの脱皮を繰り返して、大きく成長(?)してきました。来年の創立130周年には学問的価値の高い本格的な記念校史が発行される予定です。今回はその130年の歴史を、学問的価値は度外視して、何でもありのアラカルト風に駆足で回顧しました。

130年間を大急ぎで……!

明治七年六月(一八七四年)

小学校教員養成を目的として設立された温知学校に併設された中学生養成所が始まりとされ、校舎は今の内山下小学校のある場所に開校し、これが朝日の起源。



佐賀の乱。九州各地で土族の反乱多発。最大は明治十年の西南戦争。前年の六年に徴兵制はじまる。巡査の初任給四円。

明治八年(一八七五年)



岡山藩学校校門
(岡山市立中央図書館蔵)

現在の中央中学校(旧旭校)の所在地)のある旧岡山藩学校跡地に移転。

明治十八年(一八八五年)

岡山師範学校と合併し、岡山学校
中学校となる。帽



新築間もないころの校舎



門標には「岡山県岡山尋常中学校」とある

明治二十九年十一月(一八九六年)



十二年間に、四度名称が変わっている。教育制度も混乱期であったことが判る。当時の学生はこんなことでは負けなかった!
コーヒー一杯三銭

岡山尋常師範学校と分離し、岡山県尋常中学校となる。二十年に校章も変わり、角帽となった。



明治十九年(一八八六年)



「大日本婦人束髪会」が設立され、髷から束ね髪に。

子は丸帽で、校章はペン先の交差した、慶応大学の校章と似ているものだった。

明治三十二年(一八九九年)

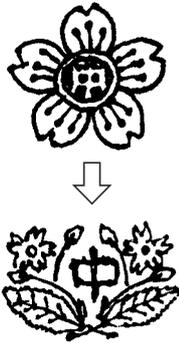
岡山城(烏城)の城郭内に新校舎を建設移転。この前年に日清戦争が終わった。コロケやオムライスもこの頃誕生した。



年賀状が元日に配達される。勝海舟が他界(七七歳)。東京の人口はおよそ一三六万人。銀座にピアホール誕生。五〇〇mlで一〇銭だった。

明治三十三年(一九〇〇年)

校章が変わり現在の原型となった。



現在の在校生は表札を掲出しているが、この年の一月から決められたものである。当時の通学規程の七条に「夜間市中ヲ徘徊シ又八狼リニ學友間往復シテ互ニ其勉強ヲ妨害スル等ノ事アルヘカラス」とある。大変な時代だったんだ! 又、夏休みの注意書きに「芝居、寄席、料理店などに入入りし、みだりがしき小本雑誌類に触れ候は是亦生徒の風儀をみだし候て甚だよろしからず候間嚴重に御さしとめありたし」とある。家族でレストランにも行けず、今の週刊誌のたぐいは触れてもいけない。その頃の学生は何を楽しみにしていたんかな?

明治四十二年(一九〇九年)

この年十一月に校旗、校訓が制定された。校旗は今も一部使われている。「三足鳥」。八咫鳥(ヤタガラス)という者も居るが日本神話よりも中国の影響を受けた太陽に住む鳥からきているらしい。



この校旗は時の第一〇代校長光岡金雄先生が個人で寄贈された。その時の生徒代表で謝辞を述べたのが、かの有名な物理学者仁科芳雄氏であった。

大正十年(一九二一年)



永井荷風「ふらんす物語」発禁となる。伊藤博文ハルビン駅頭で殺害される。
牛乳一本三銭九厘。

岡山県立岡山中学校から岡山県第一岡山中学校と名称変更になる。即ち一中の始まりであった。



大日本蹴球協会設立。「船頭小唄」が流行。銭湯が六銭であった。

大正十三年(一九二四年)



50周年記念館として建てられた憲章館

創立五〇周年記念式典挙行。これを記念し城郭内に



谷崎潤一郎痴人の愛」発行。荻野久作「オキノ式避妊法」発表。第一回冬季オリンピック開催(シャモニー)。たばこ「ゴールデンパット」七銭

昭和九年(一九三四年)

創立六〇周年記念式典挙行。昭和十三年の学生名簿の中に父兄の職業調査が掲載されている。今では職業調査など、とんでもないことになるのであるが……。驚くことに一番多いのが無職、二商業、三会社員、四官吏、五農業、六医師……十三弁護士一名となっている。無職が一番とはどうなっていたんだらう?



発行会から校友会に贈られた60周年会報



「すみれの花咲く頃」が大ヒット。ヒトラーが総統に就任。大日本東京野球倶楽部誕生(後の巨人軍)。
コーヒー一杯一五銭

昭和十一年(一九三六年)



昭和15年3月卒業アルバムより

岡山県女子師範学校内(現中央中学)に岡山県第二岡山高等女子校が誕生。男子は一中。女子は一中。女

子は高女と少しおかしい。
この年から教練が一段と厳しくなり、軍国主義へと突き進んで行くのである。



ベルリンオリンピックで前畑秀子・田島直入が金メダル。二・二六事件が発生した。

昭和十六年（一九四一年）

いよいよ太平洋戦争がはじまった年である。この年の新入生は角帽から戦闘帽に変わった。戦闘帽に校章がついていた。満州事変の頃（昭和六年）一度制服制帽の廃止が持ち上がったことがあったが、当時の同窓会が憤慨して県の学務課へ押し付け、廃止論を立ち消えにしてしまったことがあった。



ダットサンのセダン（排気量七二〇cc）
二・一九九〇円。



戦時中の
一 中学生の服装
昭和16年の入学生
から戦闘帽となっ
た（江木功氏提供）

昭和二十年六月二十九日
（一九四五年）

岡山大空襲。一中校舎、第二高女校舎も焼失してしまった。生徒は八月末まで後片付けや、食糧不足を補つたため、焼跡開畑に精を出す。授業再開は九月一日、三ヶ所に分れて始まった。

昭和二十三年（一九四八年）

新制高等学校の発足で、岡山

県立岡山第一高等学校に名称変更になった。女子も岡山県立岡山第二女子高等学校となった。



帝銀事件。インド・ガソリンが暗殺さる。イヌエル共和国が立国宣言。

昭和二十四年
八月三十一日（一九四九年）



校章

岡山県立岡山第一高等学校・岡山県立岡山第二女子高等学校、この二校が合併して岡山県立岡山朝日高等学校が誕生。十一月二十一日には創立七五周年記念式典を内山下校舎（岡山城内）で挙行。記念講演は仁科芳雄博士で「原子爆弾の出来るまで」が演題だったと言った。



湯川秀樹博士がノーベル賞受賞。一ドル三六〇円に設定。

昭和二十五年（一九五〇年）

第六高等学校が現在の岡山大学のある旧兵舎跡に移転したのを機に、内山下校舎、中山下校舎の統合もあつて国富に移転を開始した。三年かかって引越は終了。岡山城入口の石垣に「岡山中学の跡」と刻まれた。



伊藤整訳の「チャタレイ夫人の恋人」発禁。朝鮮戦争勃発。

昭和二十九年（一九五四年）

創立八〇周年記念式典挙行。



80周年記念講堂

中山善弘先生のお二人によって作られた。



マリリン・モンローが夫ディマジオと来日。映画「七人の侍」上映。ビール（五〇〇円）
二・二六円五〇銭。

昭和三十九年（一九六四年）

創立九〇周年記念式典。現在の同窓会館が記念に建設された。東京オリンピックが開催された年でもある。

昭和四十五年（一九七〇年）

東大の吉武研究室設計による新校舎が完成。六月に移転した。この校舎も数年内に取り壊されることになっている。



大阪万博開催。日本の総人口が一億を突破した。三島由紀夫が割腹自殺。
ラーメン一杯一六〇円。

昭和四十九年（一九七四年）



100周年記念館

創立一〇〇周年記念式典が挙行。一〇〇周年記念館が

建設された。現在も食堂その他で使用されている。



第一次オイルショック。日本中のネオンが消えた。

昭和五十八年（一九八三年）

この年の夏の甲子園をめざした岡山県大会で、惜しくも準優勝に終わった。この年から朝日を甲子園に送る会が発足。資金集めを開始したが、現在まで実現していない。

昭和五十九年（一九八四年）

創立一一〇周年。同窓会資料館が建設された。



エリマキトカゲのCMがヒットした。たはこ「ピース」一〇〇本入り
一〇〇円。

平成六年（一九九四年）

創立一二〇周年記念式典が挙行。この年は記念の建物は作らず、一三〇周年を目指し十年かけて本格的な校史を発行することが決定された。



松本サリン事件。関西新空港開港。

平成七年（一九九五年）

これまでの五校（朝日・操山・大安寺・一宮・芳泉）の総合選抜制度が廃止され、希望校に入学出来る道が開かれた。

そして今、平成十五年（二〇〇三年）

同窓生総数
三万四、二八二人
在校生
男子 六一二人
女子 四六五人
在職教職員数 九六人

和牛ステーキ	2,800円
焼肉	2,500円
焼魚	2,200円
焼鳥	2,000円
焼そば	1,800円
焼うどん	1,600円
焼そば	1,500円
焼うどん	1,400円
焼そば	1,300円
焼うどん	1,200円
焼そば	1,100円
焼うどん	1,000円
焼そば	900円
焼うどん	800円
焼そば	700円
焼うどん	600円
焼そば	500円
焼うどん	400円
焼そば	300円
焼うどん	200円
焼そば	100円
焼うどん	50円

食堂のメニュー

♥ ちょっといい話

売店にアイスクリームが無人で置いてある。買った人は箱にお金を入れ勝手に持って帰る。しかしお金が合わないことはほとんどないらしい。やはり朝日高生だ、さすがだ！（あたり前か？）しかし今やあたり前がなかなか出来ない。

そしてこれからの朝日は？

一寸先も判らない今日此頃、先のことなど判るはずもないが、今決まっていることだけでも紹介しよう。あとは先輩諸氏、教職員の先生方、在校生の努力でより大きく羽ばたいていくであろうことを切に願っている。

決定事項

- ホームカミング 데이（母校回遊）
平成十六年三月二十七日（土）
於・朝日高校
- 新校舎建設
平成十八年秋（竣工予定）